公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県立美術館

OPAM×ウェールズ国立博物館 「織る 聴く 味わう ウェールズ・アート・ウィーク」開催のお知らせ



2022年3月1日、大分県と英国ウェールズ政府との間で、芸術・文化やスポーツ、観光などの分野を基盤とした「友好と相互協力に関する覚書」(MOU)を締結しました。

これに基づき、大分県立美術館(OPAM)はウェールズ国立博物館とのMOUを締結、文化・芸術・教育・ 生活に根差した交流をより一層推進するため、これまで様々な事業を展開してきました。

この度大分県立美術館では、11月20日(木)~12月3日(水)の期間、OPAM×ウェールズ国立博物館 「織る 聴く 味わう ウェールズ・アート・ウィーク」を開催します。

羊毛文化が盛んな英国ウェールズから、テキスタイル・アーティスト リオ・ジェームズがやってきます。織りの美しさを感じられるテキスタイル作品の展示に加え、ワークショップ、英国大使館・大使公邸シェフ監修のアフタヌーンティーパーティ、さらに弦楽四重奏コンサートなど、五感で味わうイベントが満載。ウェールズ文化に初めて触れる方も、ものづくり好きも、紅茶党もぜひお越しください。

OPAM×ウェールズ国立博物館「織る 聴く 味わう ウェールズ・アート・ウィーク」

会期:2025年11月20日(木)~12月3日(水)

時間:10:00~19:00 (金土曜日は20:00まで)

会場:大分県立美術館 1階アトリウム

料金:入場無料

%一部ワークショップなどは有料または事前申込制のものがございます。

主催:公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

協力:ウェールズ国立博物館、駐日英国大使館ウェールズ政府

【作品展示】

人よりも羊の方が多いと言われるほど羊毛文化が 根付くウェールズ。その伝統を現代的な感性でデザインしたテキスタイルをご紹介します。近づくほど に美しい織りのテクスチャを、光あふれるアトリウムでご覧下さい。

出品作家:リオ・ジェームズ (Llio James)

会期: 2025年11月20日(木)~12月3日(水)

観覧料:無料

(C) Crown copyright (2025) Cymru Wales



【トークイベント】「それぞれの伝統と革新 ―毛織物、竹工芸」

ウェールズのリオ・ジェームズ (毛織物) と大分の中臣一 (竹工芸) が、それぞれの産地に根付く美意識、そして作家のオリジナリティについて対談。

文化芸術に関する企画・製作やラジオ出演で活躍する三好剛平が、それぞれの伝統と革新に迫ります。

日時:11月23日(日・祝)14:00~15:30

出演:リオ・ジェームズ(本展出品作家)、中臣一(竹藝家)

司会:三好剛平(三声舎代表、プロデューサー) 参加費:無料/定員80名(先着順・申込不要)

【コンサート】九州交響楽団弦楽四重奏団

創立70年を超える九州交響楽団のメンバーが、英国やウェールズゆかりの名曲をアトリウムに響かせます。透明感ある弦の音色に包まれる特別なひとときをお楽しみください。

日時:11月24日(月·振休)13:00~13:30、14:30~15:00

出演:猪子奈実、沓内香純(ヴァイオリン)、橋本和樹(ヴィオラ)、森百々恵(チェロ)

料金:無料

定員:80名(先着順・申込不要) 企画:iichiko 総合文化センター

特別企画「アフタヌーンティー・パーティー」

英国大使館大使公邸シェフ・吉田龍貴のレシピによるウェールズの料理をアフタヌーンティーととも に、美術館という特別な空間で。シェフによるデモンストレーションのほか、ウェールズの食文化のミニトークも楽しめる上質な午後

一席数限定の貴重なひとときです。

日時:11月29日(土) 14:00~15:30

出演:吉田龍貴(英国大使館大使公邸専属シェフ)、リオ・ジェームズ(本展出品作家)

料金:1,000円(税込・当日現金精算) 定員:30名(先着順・要事前申込)

協力:ホテル日航大分オアシスタワー 協賛:株式会社ルウラル

【ワークショップ】羊毛クラフトワークショップ

リオ・ジェームズと一緒に、英国産羊毛を用いたクラフトづくりを体験しよう。初心者歓迎です。完成 品はお持ち帰りいただけます。

日時:11月30日(日) 11:00~12:00、14:00~15:00

参加費:無料

定員:各回10名(先着順・要事前申込)

「織る 聴く 味わう ウェールズ・アート・ウィーク」WEBサイト

お問い合わせ

大分県立美術館 美術館管理課 総務・広報担当 安東・山口

学芸企画課 吉峰

Tel: 097-533-4500 Email: info@opam.jp